

令和6年度 市民の声一覧(下半期公表)

受付月	分類	件名	市民の声	回答(対応)内容	回付先
1月	防災・災害対応	防災士資格取得について	先日、防災士資格取得について防災政策課に電話で問合せたところ、行政主催で年に一回開催される防災士講座は、社会人が参加しやすいよう、開催時刻や場所、日程、県内移動のみ交通費の補助があり、参加費も手頃であり、県民にとって大変利用しやすいご配慮がなされていると思いました。今後もぜひ続けて頂ければと思いました。 一方で、行政主催の講座は、開催日数自体が少ないため、申込希望があっても漏れてしまうことがあり、その場合、一年待たなければならないこともあるようです。つまり、タイムリーに取ることは難しいというのが現状だと思います。 日本防災士機構主催の防災士資格取得のため県外に行く場合、費用は受講費用だけで約6万円(交通費宿泊費は別)です。これだけの金額負担に対して、行政からの支援が少しでもあれば大変に心強く感じます。 南海トラフ地震による災害対策は、最重要事項かつ優先順位の高い事項ですが、そうであれば、防災士資格取得を目指すという高い志をもつ方々を支援することが、発災時における防災対策に貢献することになるのではないかと思います。また、行政としても一人でも多くの市民県民が、防災や災害に対して危機感と防災意識を高めてもらえる、最も良い機会ではないかと感じます。 どうか、高知の未来の可能性のために、防災士資格取得を平易にできれば、ご検討いただければと存じます。よろしくお願いいたします。	防災士資格取得についてのご意見、ご提案ありがとうございます。 本市では、防災に関する基礎的な知識や技能を身につけていただくために、平成12年度から「れんけいこうち防災人づくり塾」、平成25年度から「防災士資格取得試験」を毎年度開催しています。 今年度については、昨年元日に発生した能登半島地震などの影響から、申込開始直後から多くのお申込みをいただきましたので、急遽定員を増やして対応しましたが、それでも1週間程度で定員に達し、申込を終了させていただきました。 受講を希望されていた市民の皆様におかれましては、来年度以降となつてしまい申し訳なく思っておりますが、本市の講座は受講料を無料としておりますので、人員や予算の都合により、講座の開催は年に1回とせざるを得ないのが実情です。 また、ご意見のとおり、県外で受講した場合、研修機関によっては受講料が必要となることも承知しておりますが、本市主催の講座以外でも、高知県主催の「高知県防災士養成講座」も毎年度開催されており、県内在住の方ができるだけ多く受講できるように、県内計4会場で実施されています。 本市としましては、県外で受講される方の受講料を支援するのではなく、県主催の講座も活用していただくことにより、可能な限り県内、市内で受講できる機会を確保していきたいと考えておりますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。	防災政策課